

令和3年度 スクールプラン 紀の川市立麻生津小学校

**紀の川市教育のテーマ
生涯共育**

- 子供たちが学び合う
- 教師が学びを創る
- 家庭・地域が学びを支える
- 紀の川市が学びを応援する

保護者や地域の願い

- 基礎的な学力を確実に身につけ、大きな集団の中でも自分の意見を堂々と伝える子に
- どの子も認められ、安心して安全に過ごせる学校にしたい
- 誰にでもきちんと挨拶できる子に
- 地域の方との交流を軸に地域を知り、地域を誇りに思える子に

【校訓】
大きく育て 麻生津の子

【学校教育目標】
学び合い、心豊かに、たくましく生きる子の育成

【めざす児童像】

- ・自ら考え、進んで学び、自らを高めようとする子
- ・心豊かで、自分も他者も大切にしようとする子
- ・心身ともに健やかで、たくましい子

前年度の学校評価

- 基礎的な学力を身につけさせ、よりわかりやすい授業づくりを
- 言葉遣い、集団生活のルールや決まりが身につくようにしてほしい
- 一人一人の子供が大切にされ、いじめや問題行動は積極的に取り組んで、楽しく通える学校に
- 気軽に相談し、子供のことを相談できる

児童の実態

- 温厚で明るく、素直
- 縦断の班で高学年が低学年の対話をしている
- 自分で考え判断し、主体的に行動すること、また創意工夫して粘り強くやり抜くことが得意

つながる ひろがる 学びの輪

他校へ、地域へ、世界へと



地域とともに「チーム麻小」

<重点目標> (◎は特に重点的な取組)

確かな学力

- ◎基礎・基本の確かな定着
- ◎子供主体の授業づくり、**複式教育の研究**
- ◎ICTを活用した**個別授業の推進**
- ◎家庭学習の習慣化、読書習慣の推進

豊かな心

- ◎道徳・人権教育の充実
- ◎いじめの未然防止、早期発見、即時対応
- ◎個が大切にされる仲間づくり・学級づくり
- ◎縦断の集団活動の充実

たくましい体

- ◎基本的な生活習慣の定着
- ◎体力向上の推進
- ◎危機回避能力の育成

地域とともにある学校

- ◎家庭・地域との連携と協働
- ◎幼児教育・小・中学校間の連携の推進
- ◎**地域との連携、協力、資源の活用**

<具体的な取組>

- 麻小の授業づくり基礎・基本3か条を徹底した学びのルール(麻小スタイル)の共有
- 子供が話し、学びを深め進める複式教育の研究
- 「家庭学習のびき」を活用し、家庭と協力しながら定着を図る
- 図書環境の整備、読み聞かせや家読を推進する

- 「心のとびら」の活用と道徳科の授業内容の充実
- いじめアンケートを毎学期実施し、未然防止・早期発見・即時対応に努める(全職員で情報共有)
- 児童会等での縦断の班活動の充実
- ボランティア活動・自然体験活動の実施
- マイ箸、マイ雑巾を使った清掃

- 「早寝・早起き・朝ご飯」の推進
- 外遊びの推奨と朝の運動の充実を図る
- アレルギー対応の徹底
- 携帯電話・スマートフォン・SNS等の安全な利用
- 避難訓練や交通安全教室を定期的に実施し、危機回避能力を育成する

- 学校より、「たちばな」、学年により、HP等を通して学校の情報を発信するとともに、授業や行事等を積極的に公開する
- 保育所との円滑な連携、中学校と学校間の連携を強める
- 地域の人材や自然・文化を積極的に活用する

<指標>

- ・県学習到達度調査で基本問題の正答率が県平均を上回る
- ・「授業がわかりやすい」(児童90%)
- ・「子供主体の授業」を工夫した90%

- ・「学校が楽しいと感じる」(児童100%)
- ・毎日、笑顔で下校させる100%
- ・「心のとびら」の活用100%
- ・いじめの解消率100%

- ・「早寝・早起き・朝ご飯を心がけた」(児童100%)
- ・「好き嫌いが減った」(児童90%)
- ・進んで外遊びや運動を計画的に実施90%
- ・きこくにチャレンジングへの参加100%

- ・「学校の様子がよく伝わった」(保護者90%)
- ・近隣の幼児小中と交流し、連携した取組を実践した90%
- ・学校運営協議会が効果的に機能した